

須恵

須恵町
議会だより

平成19年2月5日発行

158号

早く雨^{たご}上げ
したいなあ？

12月定例会 主な内容

- 議員定数2名削減 可決! 2
- ここが聞きたい(一般質問) 4
- 委員会レポート(視察研修報告) 10
- 町のリーダーさん(須恵町社会福祉協議会会長にインタビュー) 14

表紙 / ファミリーカイトフェスタ(若杉の森運動公園多目的広場)

インタビュー
町の
リーダーさん
第20回



須恵町社会福祉協議会会長
岡田 照彦 さん

須恵町の各種団体、施設などの代表者にインタビュー、今回は、須恵町社会福祉協議会の会長さんです。

自己紹介をお願いします。
昭和三年一月七日生まれの七十九歳です。

須恵町に居住して三十二年になります。趣味はといっても最近観劇(主に歌舞伎)と文芸春秋の定期購読と月に二、三冊の文庫本を読んでいる程度です。定年まで朝早く家を出

て夜遅く帰るといふ繰り返して全く町の様子はわかりませんでした。退職後、区長や社会教育委員などさせていただき多くの方々と顔見知りになることができ本当にありがたいことだと思っております。

社会福祉協議会とは
どのような団体ですか。

全ての人は「住み慣れた地域で幸せに安心して暮らしたい。」という共通の願いを持っていきます。社会福祉協議会はその願いの実現のためにどの

ような組織をつくり、どのような事業を展開していけば良いのか、日夜奮闘中です。常に行政・民協・各福祉団体・学校などと密に連絡を取りながら、また町民の皆様方の「声」に耳を傾けながら運営をしていきたいと思っております。

今後の抱負を
お願いします。

「住みよい地域づくりは、地域住民の自主性で」を目標に掲げてボランティアの養成に力を入れてきました。多数のボランティアの方々がそれぞれの分野で活躍中です。私共は絶えず新しい情報を流しながら、また、ボランティアの皆さんの意思疎通を図りながら一層の充実を進めていきたいと思っております。



四年生児童の協力による【街頭募金】(須恵第二小学校べったんフェア)

議会に何か要望されたい
ことがありますか。

毎年、須恵町議会環境福祉委員会との協議会を開催しています。この会は、定例で議長さんも参加され、社会福祉協議会の事業全般について突っ込んだ意見交換

をしています。
社会福祉協議会の事業全般についてのご理解とそれに伴う様々な諸問題の解決について知恵をお借りしています。今後この協議会を続けていければと思っております。

編集後記

冷え込みの中で今年も梅の開花の便りが。「梅咲く」と聞けば春を待つ心が躍る。昔から梅は「春告草」「香米草」などとも呼ばれてきた花。万葉の時代には白梅が愛でられていたようだが平安時代になると清少納言が「枕草子」で「木の花は濃きも薄きも紅梅」と、記しているように紅梅が好まれた。

梅が祝いの花として用いられるのは年の初め、あらゆる花の先頭を切つて寒気に耐えて咲くことから「百花のさきがけ」とことほがれるからである。寒さの中でも梅のように一人また一人と温かい対話の花を咲かせたい。今年も読みやすい議会広報作りを目指したい。

今村 桂子

発行人/議長 長澤 誠司 編集/広報特別委員会 所在地/〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL092(932)1151(内線411 議会事務局) FAX092(933)6579